
500 円硬貨専用 両替機

MC11-5

取扱説明書

第3版:2022年10月29日



東亜電子工業株式会社

(本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。)

-目次-

安全上のご注意	3
1 はじめに	7
2 各部の名称	7
2-1 全体図	7
2-2 内部図	8
2-3 寸法図	9
3 設置	10
3-1 付属品	10
3-2 設置方法	11
3-3 外部パルス入力	16
4 初期設定	17
5 両替動作	18
6 外部パルス動作	19
7 モード	21
7-1 確認モード	21
7-2 メンテナンスモード	22
8 日常のお手入れ	26
8-1 硬貨払出機の清掃	26
8-2 硬貨選別機の清掃	29
8-3 硬貨の補充	32
8-4 硬貨払出機の詰まり硬貨除去	33
9 警報ブザー	37
9-1 警報ブザーの電池	37
9-2 警報ブザーの動作	38
10 エラー表示一覧	39
11 製品仕様	40
12 保証規定	41

安全上のご注意

－かならずお守りください－

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたい事を、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を見逃して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を見逃して、誤った取扱いをすると人が損傷を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



記号は注意を促す表示です。



記号はしてはいけない「禁止」表示で、記号内に具体的な注意内容図が描かれています。

左図は「分解禁止」指示です。



記号は必ず実行していただきたい表示で、記号内に具体的な指示図が描かれています。

左図は「電源プラグを抜く」指示です。

警告



AC100V 以外禁止

指定の電源電圧(AC100V)以外で使用しないでください。
故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

直射日光の当たる場所や、冷暖房器具の近くで著しく温度が変化する場所には取り付けしないでください。
故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

本機の上に花びん、植木鉢、水の入ったコップなどを置かないでください。
水がこぼれて中に入った場合、感電、発熱、火災の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く

本機の内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたりしたらすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の危険があります。



電源プラグを抜く

故障や発煙、変な臭い、音がした状態で、そのまま使用すると火災、感電の危険があります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そして販売会社にご連絡ください。



確認

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。



専門業者へ

電気工事は、必ず電気工事登録業者に依頼してください。
ご自分で配線工事をされ不備があると、漏電や火災の原因になります。



アース線接続

アース工事は、電気設備基準など関連する法令、規則などに従って必ず「法的有資格者」による D 種接地工事を行ってください。



分解禁止

本機を分解しないでください。
内部に高電圧部分があり、感電の恐れがあります。



接触禁止

雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。
感電の危険があります。



禁止

電源コードや接続ケーブルを破損するようなことはしないでください。
ショート、断線により火災、感電の危険があります。

注意



取り外し確認

移動させる場合は接続ケーブルなどをはずしてください。
ケーブルや本機が損傷し火災、感電の原因となります。



禁止

腐食性ガスの存在する場所に設置し、使用しないでください。
また、埃や空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)が含まれている環境へも設置しないでください。



禁止

埃や湿気、油煙、湯気が当たるところには取り付けしないでください。
絶縁が低下し、感電や発熱、火災の原因になります。



禁止

本機の上に重い物を置かないでください。
転倒、落下などが怪我の原因になります。



電源プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

電源プラグをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。
コードが断線、ショートし、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

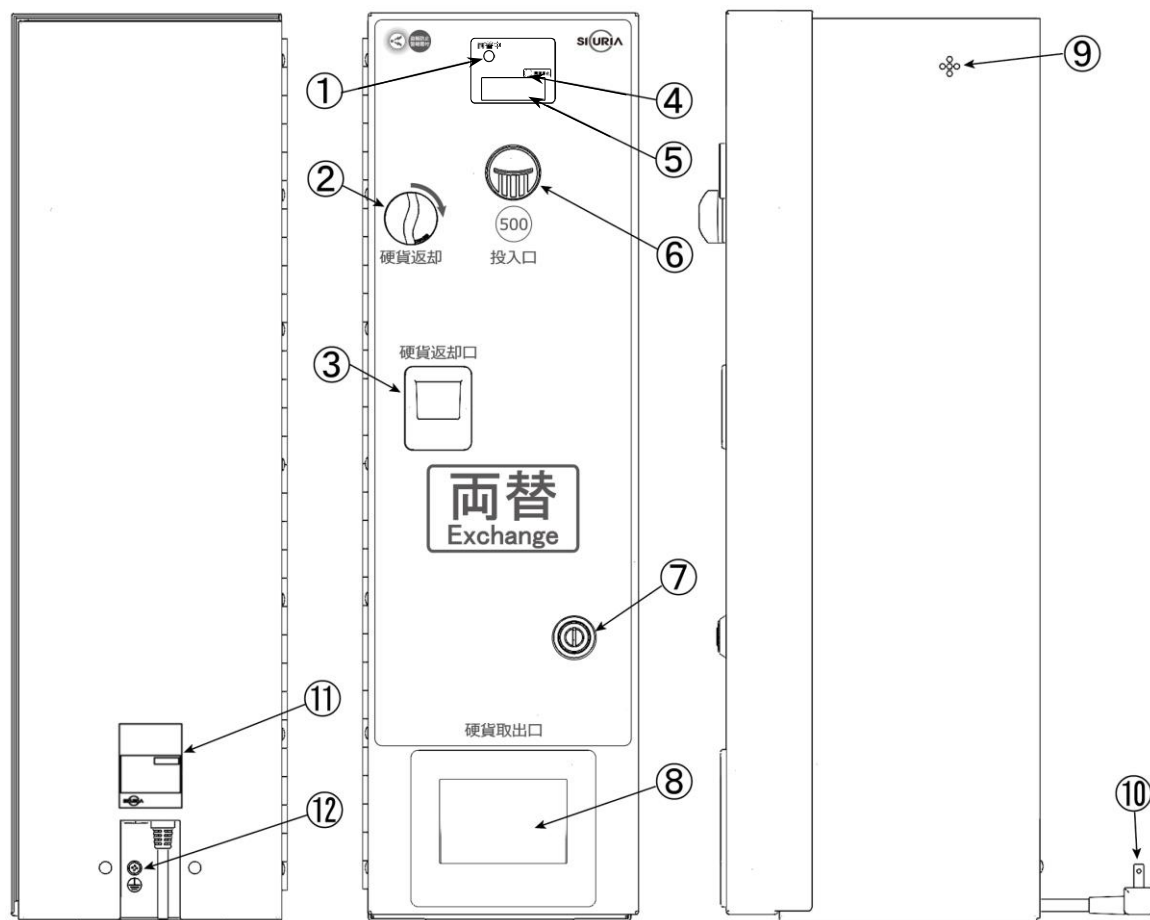
電源が入っている状態で、内部の配線を引き抜かないでください。
故障の原因になります。

1 はじめに

MC11-5 は、500 円硬貨を 100 円硬貨に両替する機能を持つ両替機です。

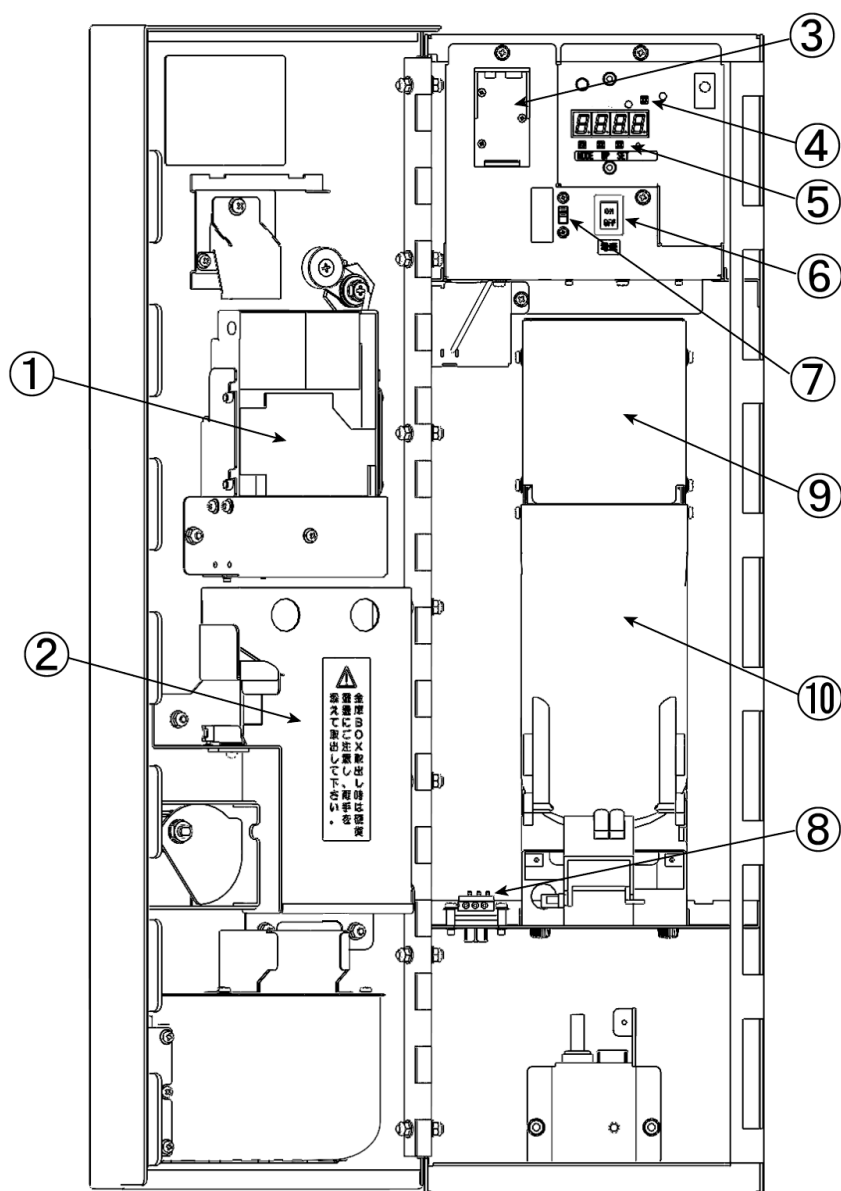
2 各部の名称

2-1 全体図



番号	名称	機能
①	両替中ランプ	両替が可能な状態であれば点灯します。
②	返却レバー	詰まった硬貨を返却します。
③	硬貨返却口	返却された硬貨が出てきます。
④	両替中止ランプ	両替が出来ない状態であれば点灯します。
⑤	4桁数値表示器	両替金額、エラーなどを表示します。
⑥	硬貨投入口	500円硬貨を投入します。
⑦	扉錠	前面扉を開閉するための錠前です。
⑧	硬貨取出口	両替された硬貨が出てきます。
⑨	警報ブザー穴	警報ブザーの音が鳴ります。
⑩	電源プラグ	本機の電源供給用です。(AC100V用)
⑪	定格銘板	製品の型式、製造No.、電気定格などを記載しています。
⑫	アース端子	アース線の接続部です。

2-2 内部図

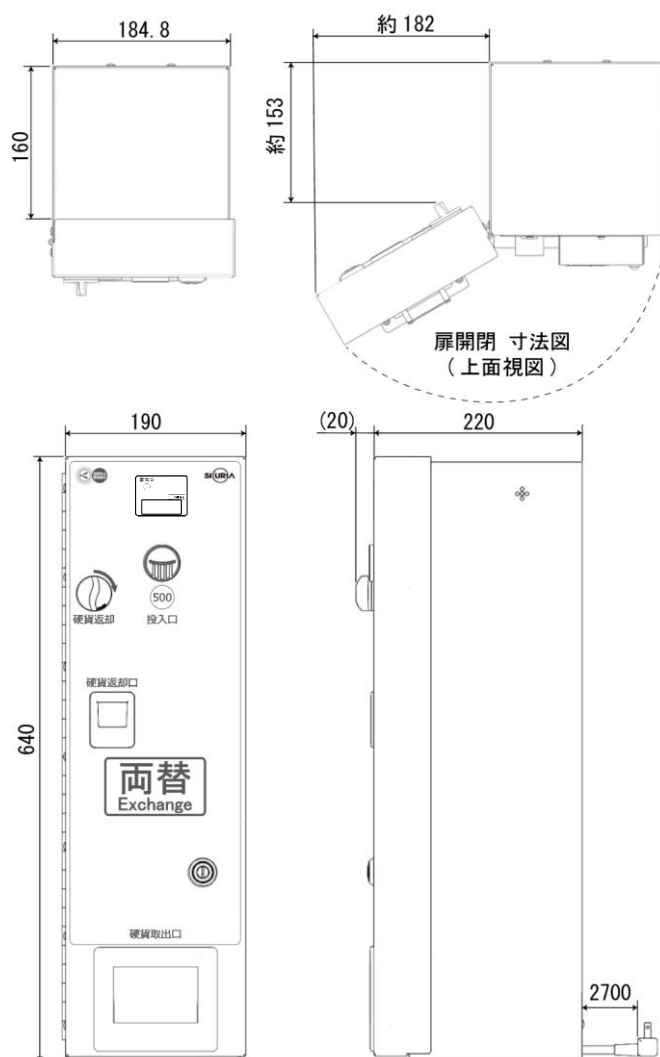


番号	名称	機能
①	硬貨選別機	硬貨の真贋を判断します。
②	金庫	500 円硬貨を収納します。
③	電池ボックス	警報ブザー用電池を取り付けます。
④	電池残量チェックスイッチ	警報ブザー用電池の残量を確認します。
⑤	設定スイッチ	各種設定などに使用します。左から MODE スイッチ、UP スイッチ、SET スイッチとなります。
⑥	電源スイッチ	本機の電源を ON/OFF します。
⑦	警報ブザー設定スイッチ	警報ブザーを ON/OFF します。
⑧	外部パルス入力端子台	外部パルス入力電線を接続します。左から A 接点、B 接点、COM となります。
⑨	硬貨補充口	両替用硬貨を補充する際に、ここから硬貨を投入します。
⑩	硬貨払出機	100 円硬貨を払い出します。

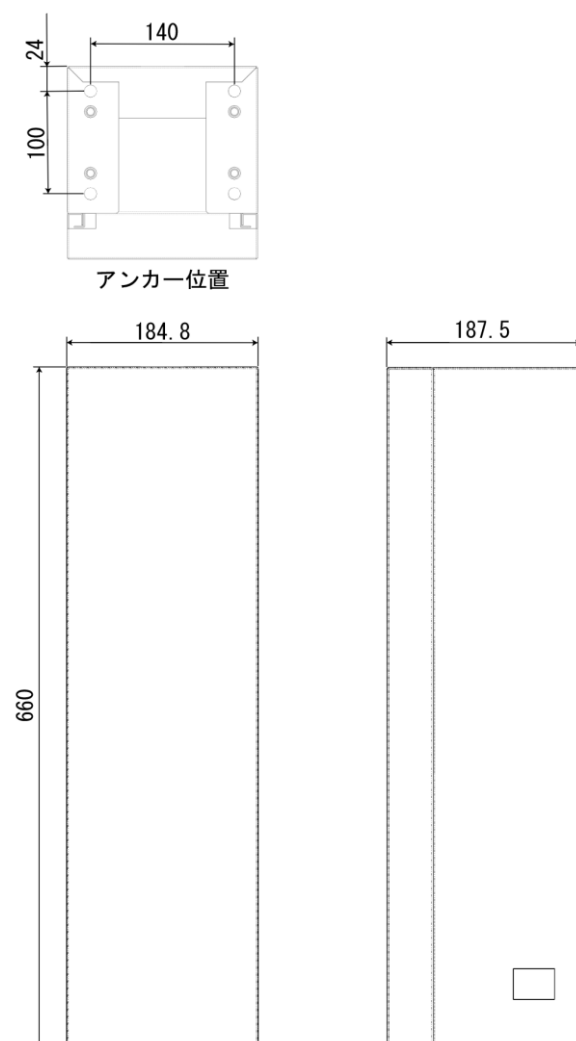
2-3 寸法図

(単位:mm)

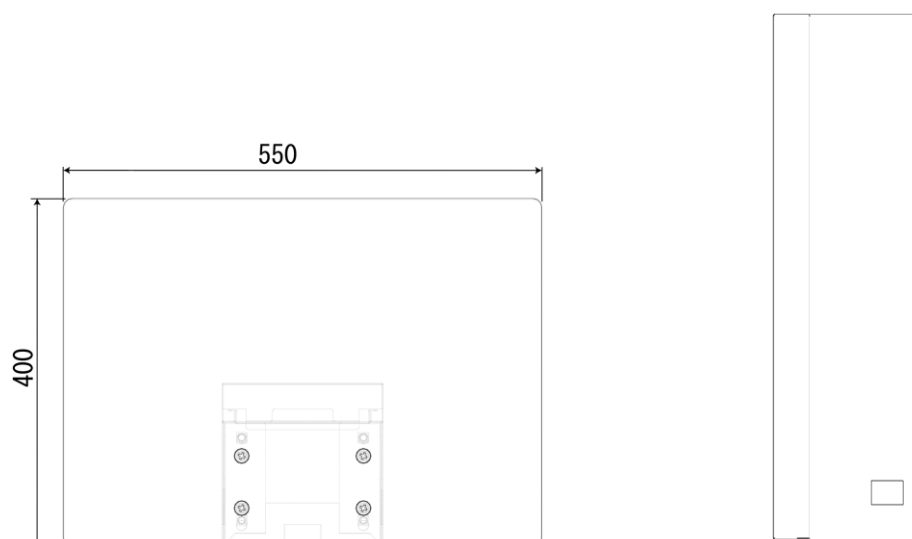
●本体



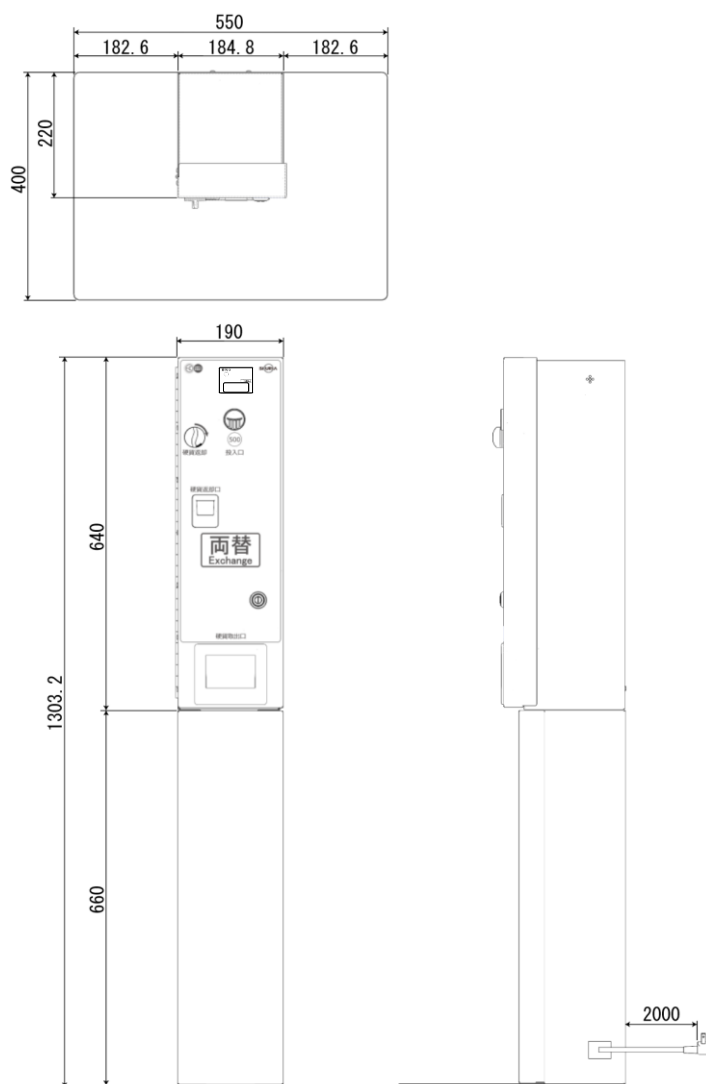
●架台オプション



●台座オプション



●本体とオプション品



3 設置

3-1 付属品

下記の付属品が同梱されている事を確認してください。

●本体

- ・取扱説明書(本書) ×1
- ・扉錠用鍵 ×2
- ・警報ブザー用電池 ×1

●架台オプション

- ・アンカーボルト(M10×60 C-1060) ×4
- ・本体固定用ネジ(M8×15 P3 アプセット) ×4
- ・台座固定用ネジ(M8×10 皿) ×4 ※台座を購入していない場合は使用しません。

●台座オプション

- ・付属品なし

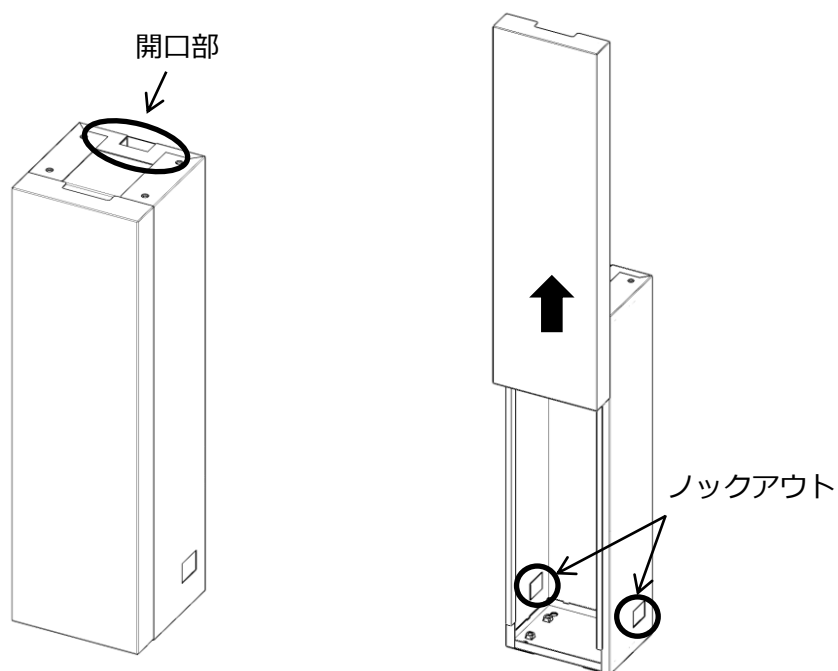
3-2 設置方法

※項目 1、2 は、オプション品を購入していない場合、作業の必要はありません。

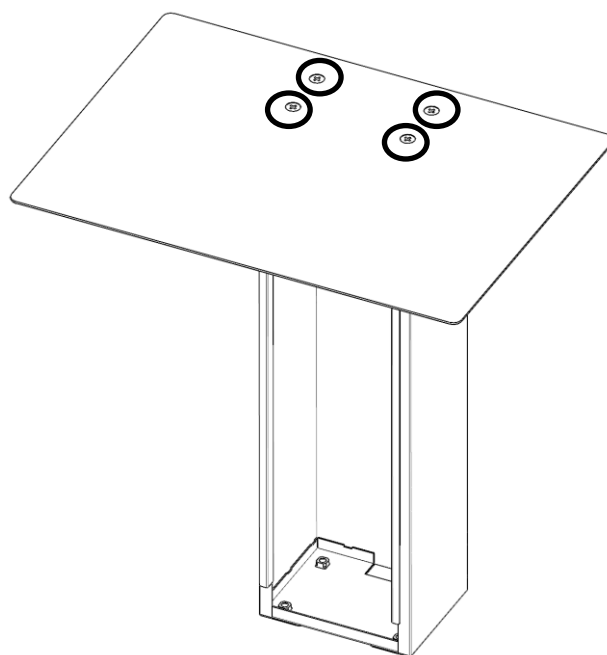
1. オプションの架台と台座、本体を取り付ける場合

①架台上部にある開口部を、上面側にして、架台扉を上を持ち上げて取り外します。

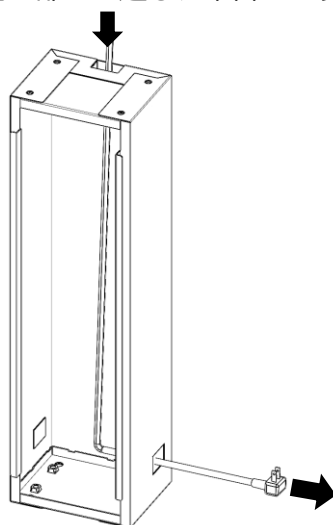
※電源コードを通すロックアウトの抜き場所は2ヶ所あります。設置場所に応じて外してください。



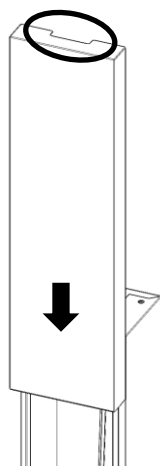
②上面側を底側にし、台座を載せて台座固定用ネジで4ヶ所固定してください。



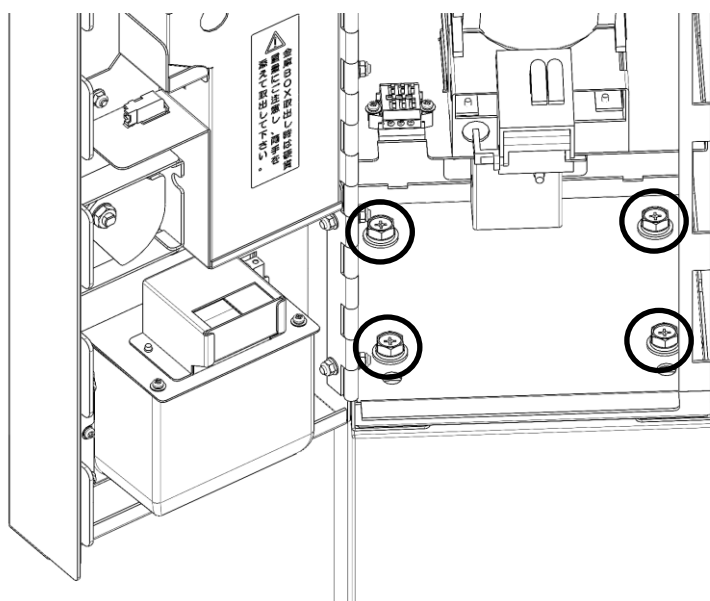
③本体の電源コードを架台上部の開口部から通し、架台のノックアウト部分より通してください。



④架台扉を上から差し込み、取り付けてください。



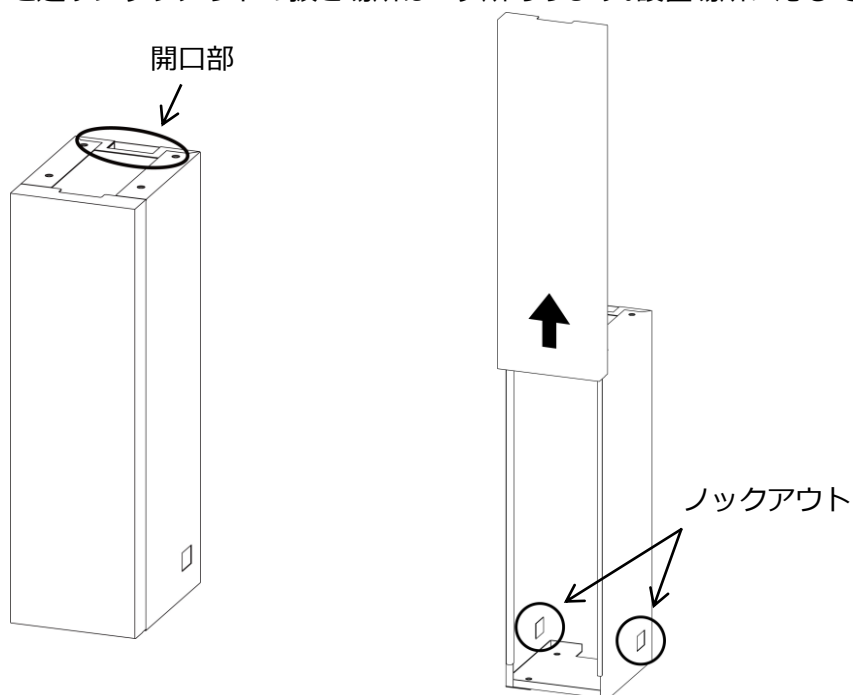
⑤架台に本体を載せ、本体内部から本体固定用ネジで4ヶ所固定してください。



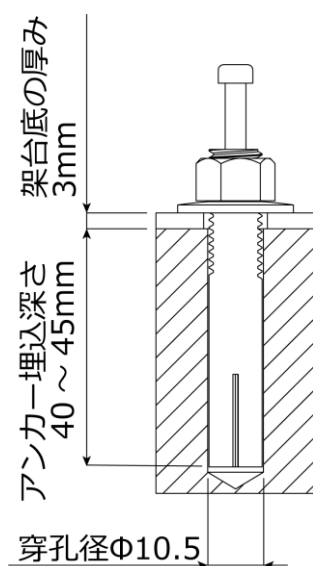
2. オプションの架台と本体を取り付ける場合

①架台上部にある開口部を上面側にして、架台扉を上を持ち上げて取り外します。

※電源コードを通すロックアウトの抜き場所は2ヶ所あります。設置場所に応じて外してください。

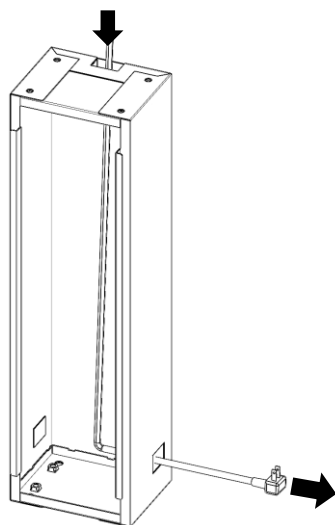


②架台を仮設置し、アンカーボルトを打つ場所を決め、アンカーボルトを施工してください。

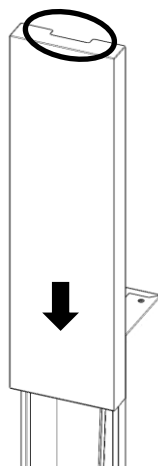


③架台設置し、アンカーボルトのナットでしっかりと固定してください。

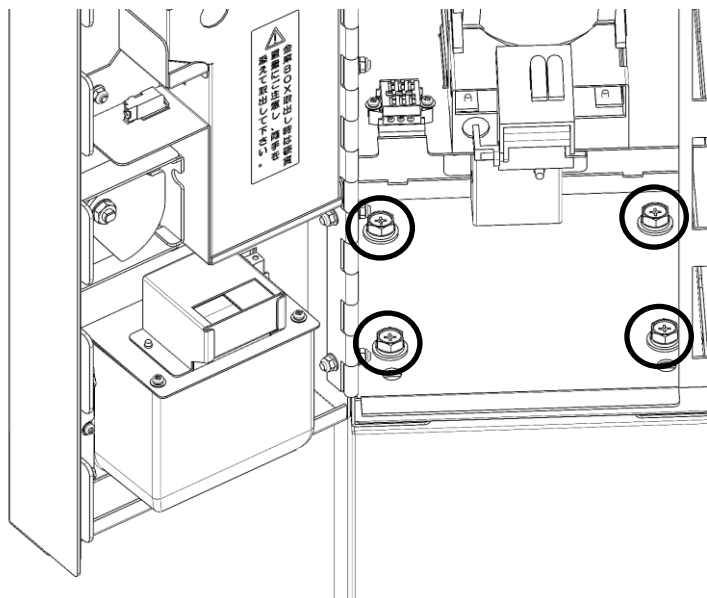
④ 本体の電源コードを架台上部の開口部から通し、架台のノックアウト部分より通してください。



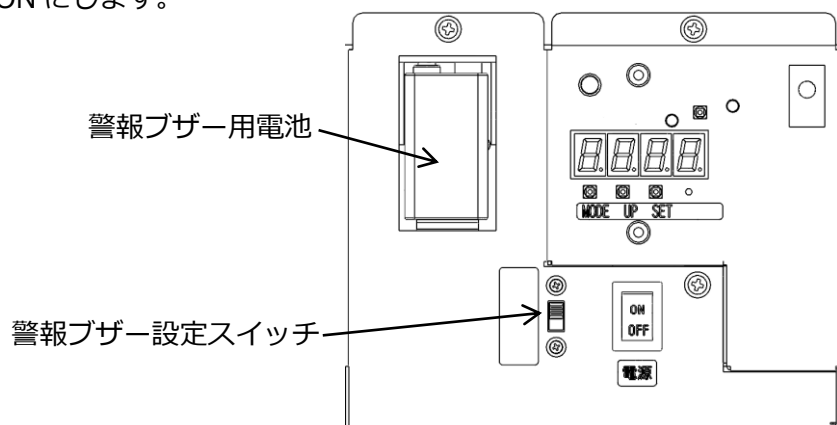
⑤ 架台扉を上から差し込み、取り付けてください。



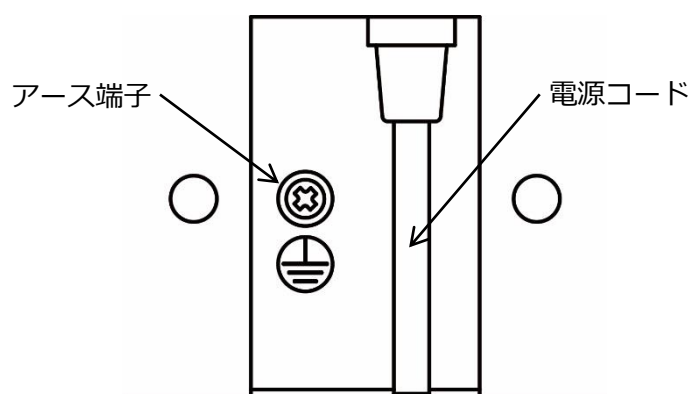
⑥ 架台に本体を載せ、本体内部から本体固定用ネジで4ヶ所固定してください。



3. 警報ブザーを使用する際は、電池ボックスに警報ブザー用電池を取り付け、警報ブザー設定スイッチを ON にします。



4. 本体の背面下部にあるアース端子にアース線を接続します。



※アース線は必ず接続してください。

※電気工事およびアース(接地)工事は、必ず電気工事士により工事を行ってください。

※アース(接地)工事はD種(第3種)設置工事(接地抵抗値 100Ω以下)を行ってください。

※アース線はガス管や水道管、電話機用のアース線には絶対に設置しないでください。

3-3 外部パルス入力

外部パルス入力電線を接続する際には、必ず電源スイッチを OFF にしてください。

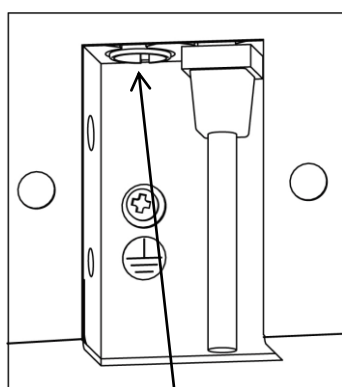
使用可能電線範囲

単線 $\varnothing 0.4\text{mm} \sim \varnothing 1.2\text{mm}$ (AWG26 $\sim$ AWG16)

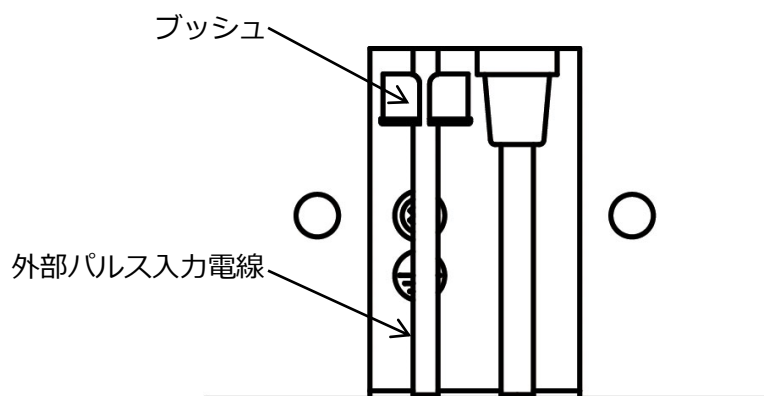
撚線 $0.3\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ (AWG22 $\sim$ AWG16)、素線径 $\varnothing 0.18\text{mm}$ 以上

1. 本体背面下部についている、ブッシュを取り外します。

外部パルス入力電線を、本体内部に通した後で、再度ブッシュを取り付けます。



ブッシュを取り外す

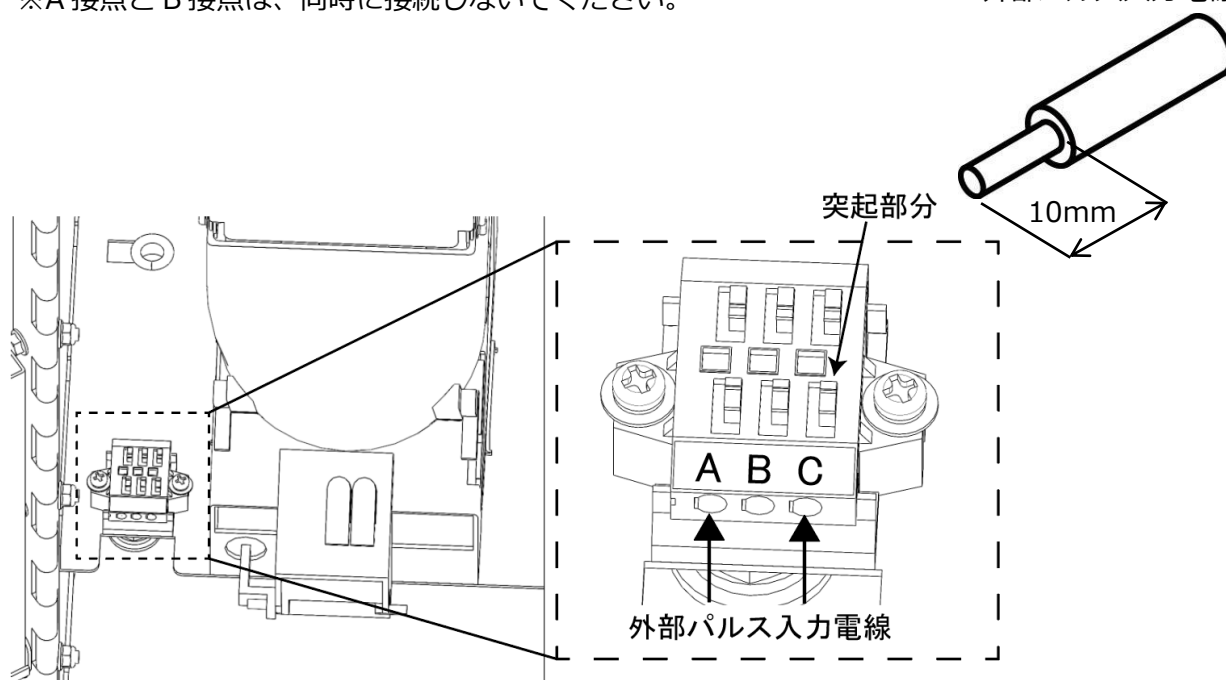


2. 外部パルス入力電線先端の被膜は、10mm 程度を剥がしてください。端子台の突起部分を押しながら、電線を奥まで挿し込み、突起部分を放して固定します。

※A 接点で使用する場合は左側、B 接点で使用する場合は中央に挿し込みます。COM は必ず右側へ挿し込んでください。

※A 接点と B 接点は、同時に接続しないでください。

外部パルス入力電線



4 初期設定

電源スイッチを ON にすると出荷状態の表示になっていますので、初期設定を行ってください。



①電源スイッチを OFF にし、MODE スイッチを押しながら電源スイッチを ON にすると、メンテナンスモードへ入ります。

②

C	L	0	1
---	---	---	---

 の表示になっていますので、MODE スイッチを押し、

C	L	0	C
---	---	---	---

 の表示時に SET スイッチを押すと時計設定に入ります。

③時計設定を行います。※初期値：22 年 01 月 01 日 00 時 00 分



- ・ UP スイッチ : 設定値を加算します。また、1 秒間長押し後は連続で加算します。
- ・ SET スイッチ : 年月日時分の順に項目を移動します。
- ・ MODE スイッチ : 変更した値を設定し、モード選択へ戻ります。

④時計設定から MODE スイッチを押すと、

C	L	0	C
---	---	---	---

 の表示になりますので、

MODE スイッチを押し、

U	-	n	0
---	---	---	---

 の表示時に SET スイッチを押すと機械No.設定に入ります。

⑤機械No.設定を行います。※必要に応じて設定してください。初期値は 001 です。

- ・ UP スイッチ : 設定値を加算します。また、1 秒間長押し後は連続で加算します。
- ・ SET スイッチ : 桁を変更します。
- ・ MODE スイッチ : モード選択へ戻ります。

⑥機械No.設定から MODE スイッチを押すと、

U	-	n	0
---	---	---	---

 の表示になりますので、電源スイッチを OFF にし、電源を ON にしてください。

⑦MODE スイッチを押し、

U	P	-	d
---	---	---	---

 の表示時に SET スイッチを長押しします。

⑧

9	0	0	d
---	---	---	---

 の表示が出ると、期間データ更新が正常に行えました。

⑨

E	-	5	1
---	---	---	---

 の表示が出ていますので、硬貨を補充すると待機表示になり、初期設定は完了です。

5 両替動作

1. 両替中ランプが点灯している事を確認してから 500 円硬貨を投入します。
2. 両替中ランプが消灯し、[500]表示に変わります。両替中止ランプが点灯し、100 円硬貨を 1 枚払い出すごとに、表示が 100 ずつ減額していきます。
3. 両替が完了すると、待機状態に戻ります。

※硬貨払出機内にある 100 円硬貨の状態によって、払い出し後に均^{なら}し動作を行う事があります。

6 外部パルス動作

両替動作を行っていない状態で外部パルスを入力すると、1 パルスにつき 100 円硬貨を 1 枚払い出します。

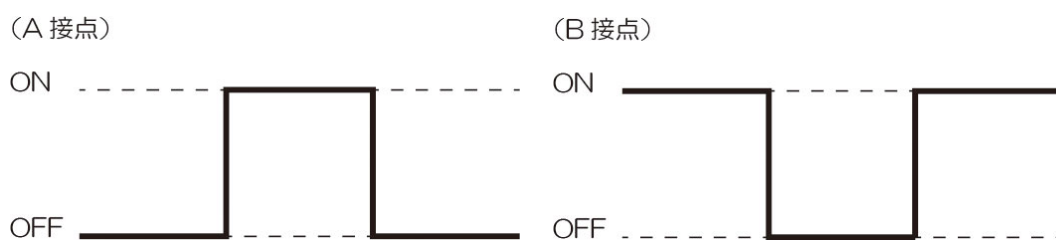
※硬貨払出機内にある 100 円硬貨の状態によって、払い出し後に均し動作を行う事があります。

外部パルスの入力による硬貨払い出しは、エラーが発生している状態でも動作します。硬貨詰まりなどの代替えとして払い出しを行う場合は、十分に注意して使用してください。

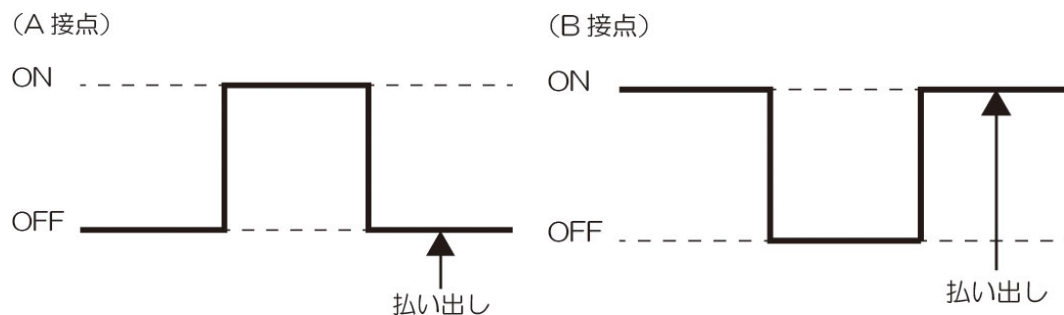
※設定エラー、硬貨切れ、硬貨払出機エラーが発生している状態では外部パルス入力による払い出しは行えません。

※両替中の外部パルス入力による払い出しは行えません。

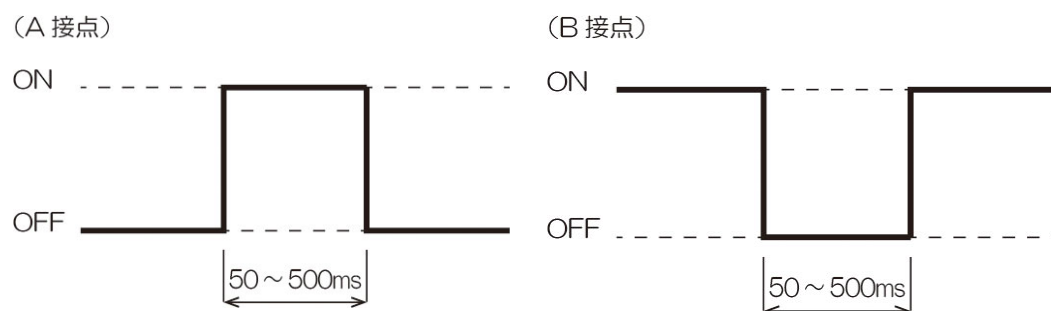
- 外部パルスの信号は、無電圧接点信号で A 接点入力、または B 接点入力で接続します。



- 1 パルスにつき 1 枚の硬貨を払い出します。

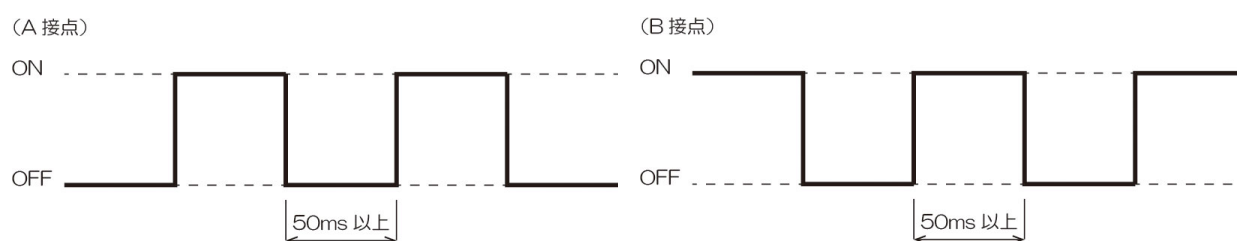


- 外部パルスの波形は 50～500ms の範囲で設定してください。

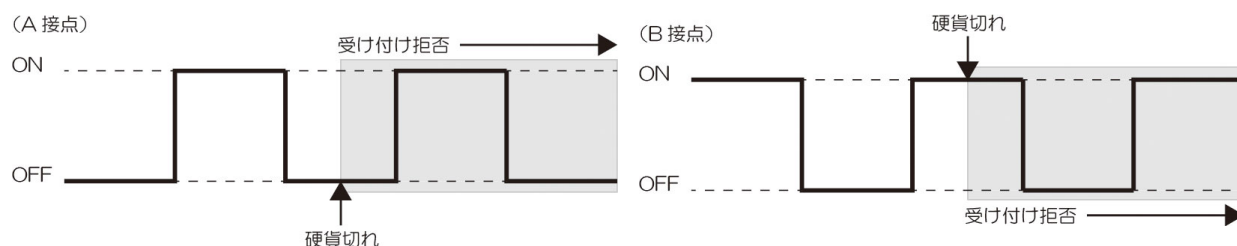


※50～500ms の信号であれば外部パルスとして認識し、払い出しを行います。

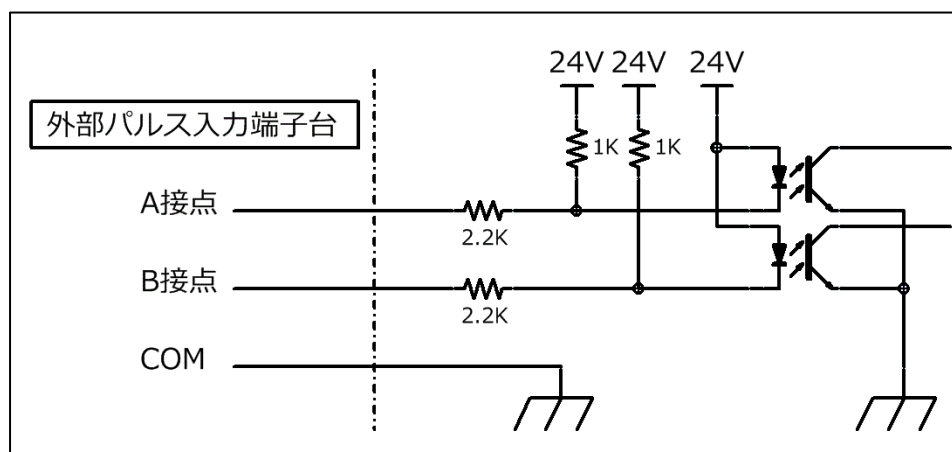
- 外部パルスを連続で入力する場合は、50ms 以上の間隔を開けてください。



- 外部パルスを連続で入力している際に硬貨切れが発生した場合、以降の外部パルスは受け付けません。



※入力回路は下図のようになります。



7 モード

7-1 確認モード

●確認モード一覧

表示	モード名	機能
	両替回数 トータルカウンタ	トータルの両替回数を表示します。 (リセットなし 4桁表示)
	両替回数 期間カウンタ	期間内の両替回数を表示します。 (リセットあり 3桁表示)
	期間データ更新	初期設定および、期間データの更新を行います。

●確認モード内の流れ

確認モードは、待機状態で MODE スイッチを押すことで切り替わります。

※確認モードでは、10 秒以上操作を行わなければ待機表示に戻ります。



両替回数トータルカウンタ

両替された回数を確認します。

4 桁で表示し、リセットは行えません。



両替回数期間カウンタ

期間データを更新してからの両替された回数を確認します。

3 桁で表示し、期間データ更新でリセットされます。



期間データ更新

各期間カウンタをクリアし、伝票No.を 1 加算します。

SET スイッチ: 2 秒間長押しで設定完了。



設定完了

7-2 メンテナンスモード

●メンテナンスモード一覧

表示	モード名	機能
	硬貨選別機テスト	硬貨の判別テストを行います。
	硬貨払出機テスト	硬貨の払い出しテストを行います。
	時計設定	年月日、時間を設定します。
	伝票No.設定	伝票No.を設定します。
	機械No.設定	機械No.を設定します。
	投入硬貨枚数確認	投入された 500 円硬貨のトータル枚数、 期間枚数を表示します。
	両替枚数確認	払い出された硬貨のトータル枚数、 期間枚数を表示します。
	外部パルス入力払出 枚数確認	外部パルス信号を受信し、払い出された硬貨の トータル枚数、期間枚数を表示します。
	硬貨回収	硬貨払出機内の硬貨を払い出します。

●メンテナンスモード

MODE スイッチを押しながら電源スイッチを ON にするとメンテナンスモードになります。

メンテナンスモードでは、MODE スイッチで項目を移動し、SET スイッチで処理を開始します。



硬貨選別機テスト

硬貨選別機の動作確認を行います。

500 円硬貨を投入すると、100 円硬貨を 5 枚払い出します。



入金金額

- ・MODE スイッチ :モード選択へ戻ります。



硬貨払出機テスト

硬貨払出機の動作確認、および外部パルス入力の確認を行います。



払い出し枚数

- ・MODE スイッチ :モード選択へ戻ります。
- ・SET スイッチ :長押しで 100 円硬貨を 1 枚払い出します。
- ・外部パルス入力 :1 回の操作で 100 円硬貨を 1 枚払い出します。



時計設定

本機の時計を設定します。

年(西暦下 2 桁)月日時分を設定し、秒は設定後 0 秒になります。



年設定

月設定

日設定

時設定

分設定

※初期値 : 22 年 01 月 01 日 00 時 00 分

- ・MODE スイッチ :変更された値を設定後、モード選択へ戻ります。
- ・UP スイッチ :設定値を加算します。また、長押し後は連続で加算します。
- ・SET スイッチ :年月日時分の順に項目を移動します。



伝票No.設定

伝票No.を設定します。

期間データを更新するごとにカウントアップします。

※初期値：0(出荷時のみ) 範囲：1～999

- ・ MODE スイッチ :モード選択へ戻ります。
- ・ UP スイッチ :設定値を加算します。
- ・ SET スイッチ :桁を変更します。



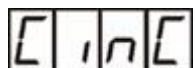
機械No.設定

機械No.を設定します。

値は 16 進数で設定します。

※初期値：001 範囲：001～FFF(4095)

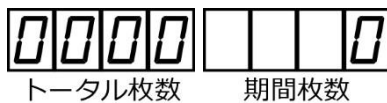
- ・ MODE スイッチ :モード選択へ戻ります。
- ・ UP スイッチ :設定値を加算します。
- ・ SET スイッチ :桁を変更します。



投入硬貨枚数確認

投入された 500 円硬貨枚数のトータル枚数、期間枚数の確認を行います。

範 囲:トータル枚数 0 枚～9999 枚、期間枚数 0 枚～999 枚



トータル枚数

期間枚数

各カウンタは、上限範囲を超えると「0」に戻ります。

- ・ MODE スイッチ :モード選択へ戻ります。
- ・ SET スイッチ :トータル枚数、期間枚数を切り替えます。



両替枚数確認

払い出した硬貨枚数のトータル枚数、期間枚数の確認を行います。

範 囲: トータル枚数 0 枚～999999 枚、期間枚数 0 枚～9999 枚



トータル枚数 (上位) トータル枚数 (下位) 期間枚数

各カウンタは、上限範囲を超えると「0」に戻ります。

- ・ MODE スイッチ : モード選択へ戻ります。
- ・ UP スイッチ : トータル枚数の上位桁、下位桁を切り替えます。
- ・ SET スイッチ : トータル枚数、期間枚数を切り替えます。



外部パルス入力払出回数確認

外部パルスが入力された回数のトータル回数と期間回数を確認します。

範 囲: トータル回数 0 回～9999 回、期間回数 0 回～999 回



トータル回数 期間回数

各カウンタは、上限範囲を超えると「0」に戻ります。

- ・ MODE スイッチ : モード選択へ戻ります。
- ・ SET スイッチ : トータル回数、期間回数を切り替えます。



硬貨回収

硬貨払出機内の硬貨を払い出します。

払い出し動作は 100 枚単位です。



払い出し枚数

- ・ MODE スイッチ : モード選択へ戻ります。払い出し枚数は 0 にリセットされます。
- ・ SET スイッチ : 長押しで硬貨の回収を開始します。

硬貨回収中に押すと、回収動作は停止します。

8 日常のお手入れ

8-1 硬貨払出機の清掃

硬貨払出機は、硬貨払い出し、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると硬貨の払い出し異常が発生し、性能が維持できなくなります。

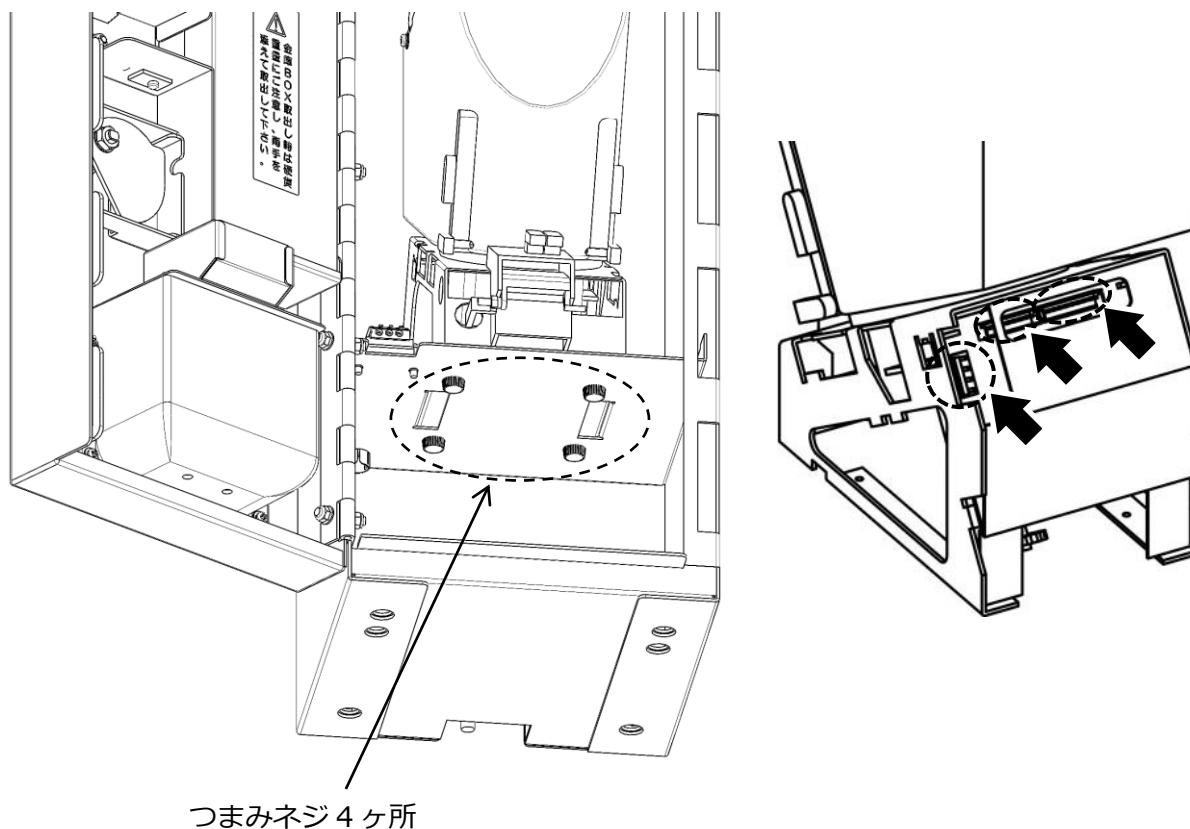
性能を長く維持するために、10 万カウントまたは 1～3 ヶ月に一度定期的に清掃してください。

【注意】

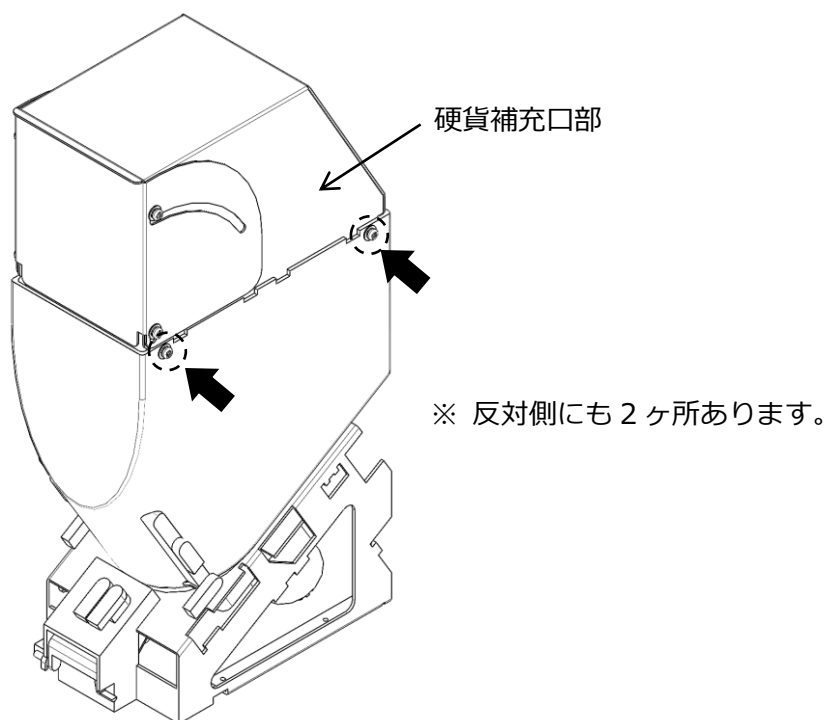
- ・必ず電源スイッチを OFF にしていることを確認してください。
- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。
確認をしないと異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- ・酸性またはアルカリ性の洗剤、アルコール、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

1. 硬貨払出機の底面から固定している、つまみネジ 4 ヶ所を外します。

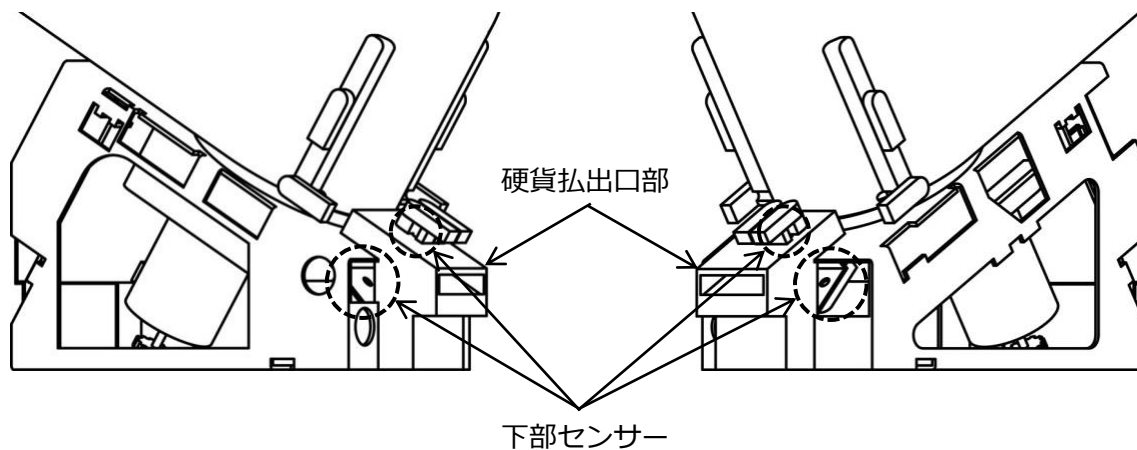
つまみネジを外すと、硬貨払出機を前に引き出せますので、後部に接続している線を外します。



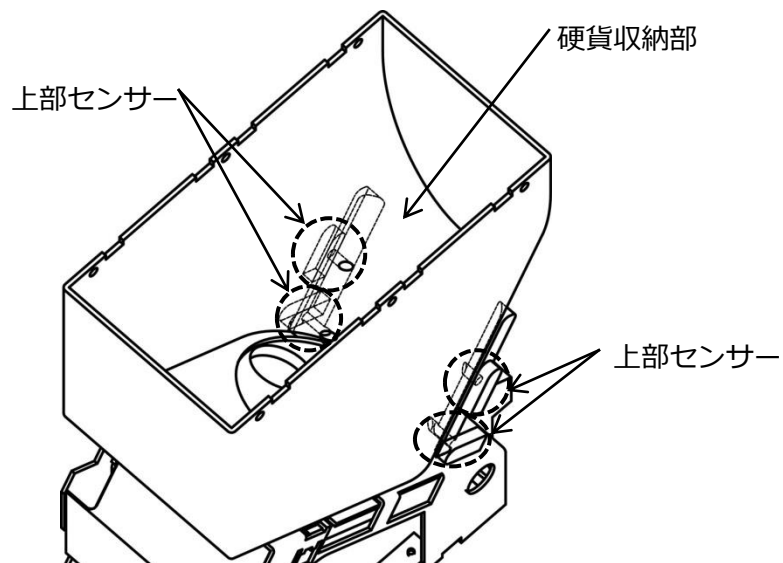
2. 硬貨補充口部を固定しているプラスネジ 4 ヶ所を外して、取り外してください。



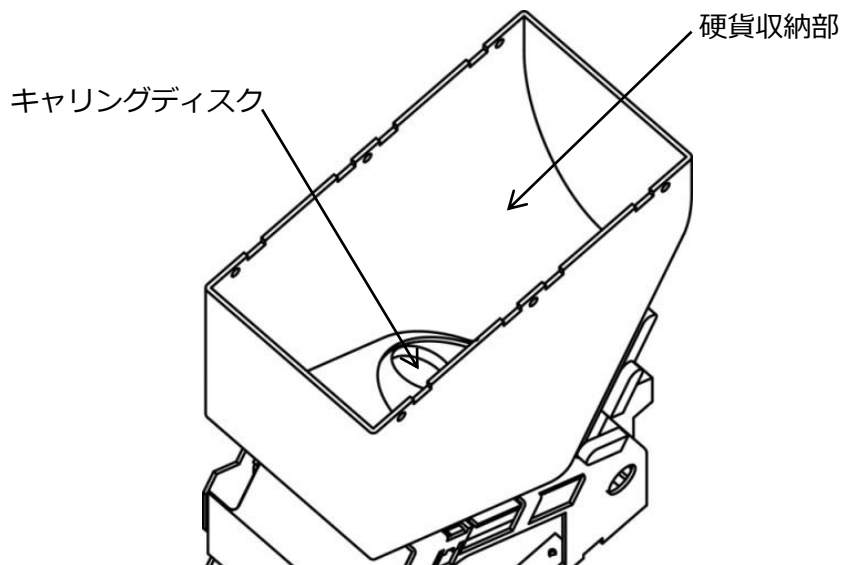
3. 下部センサー 4 ヶ所のほこりや汚れを硬貨払出口部の横からハンドブロフ、または綿棒、ベビー綿棒にて清掃してください。



4. 硬貨収納部の上から上部センサー4ヶ所のほこりや汚れをハンドブロワ、または綿棒、ベビー綿棒にて清掃してください。



5. 乾いた柔らかい布で、硬貨収納部、キャリングディスクを清掃してください。



8-2 硬貨選別機の清掃

硬貨選別機は、硬貨、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると硬貨の選別性能が維持できなくなります。

性能を長く維持するために、1～3 ヶ月に一度定期的に清掃してください。

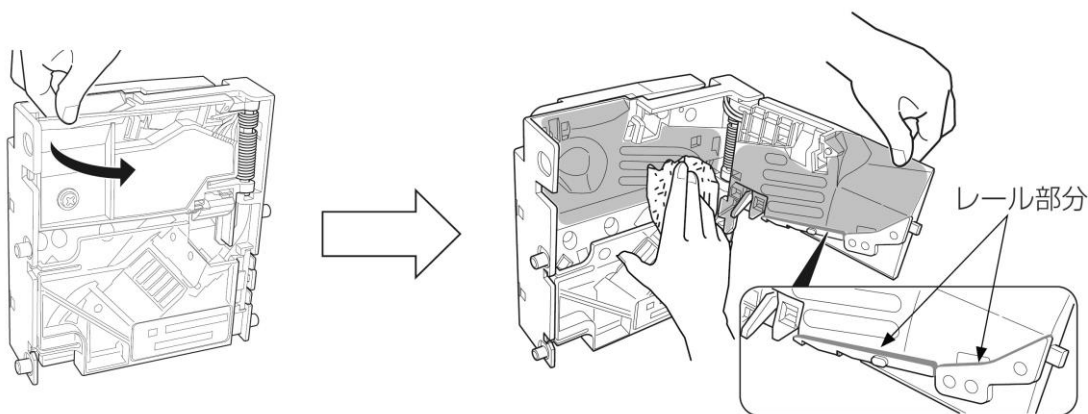
【注意】

- ・必ず電源スイッチを OFF にしていることを確認してください。
- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。
確認をしないと異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- ・乾拭きで汚れが取りにくい時は、柔らかい布に無水エタノールを含ませてください。
- ・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

1. ゲートを手で開きながら、選別センサー(グレー部分)を清掃してください。特にレール部分をよく清掃してください。

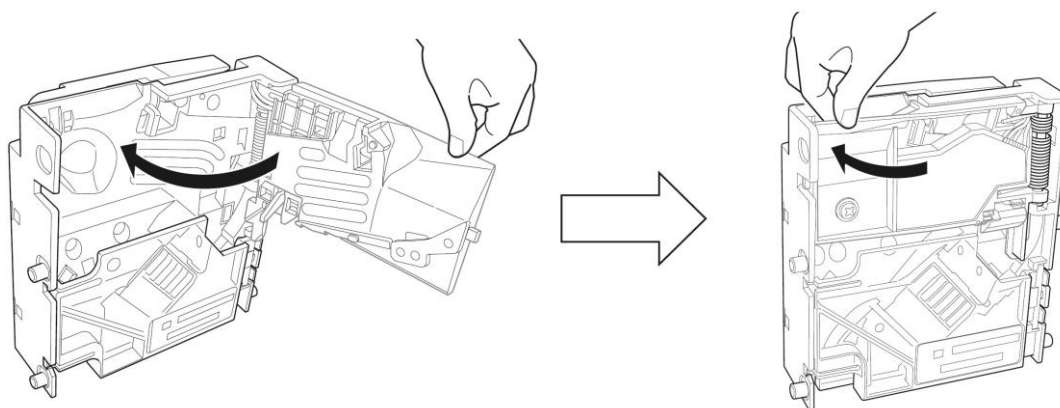
【注意】 ゲートを開く時、指を挟まないよう十分注意して作業してください。

注意せず作業をすると指を挟みけがをする恐れがあります。

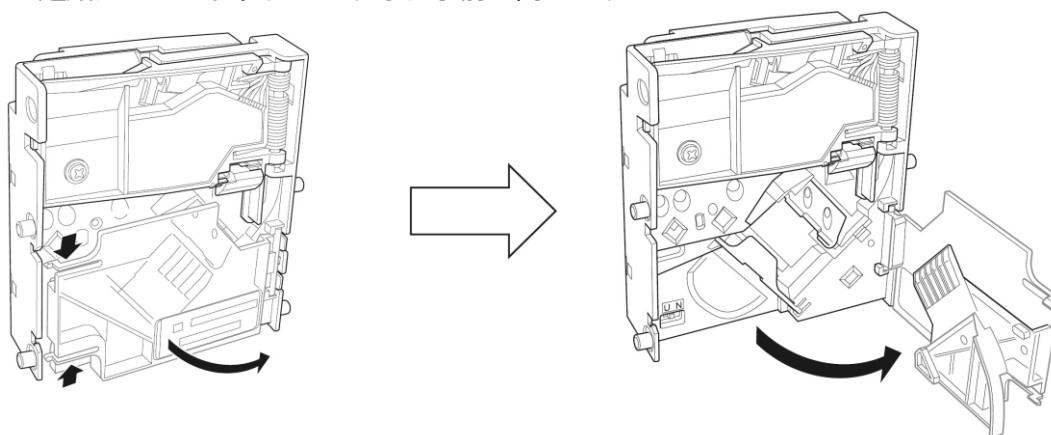


2. 開いたゲートはゆっくり戻してください。

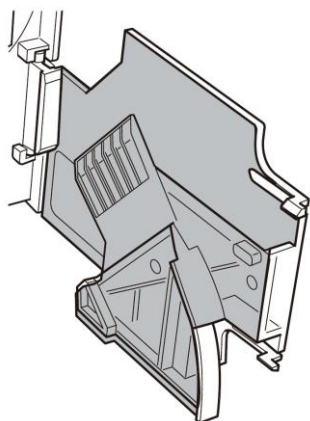
【注意】 ゲートを強く戻すと、部品の破損等により故障の原因となるばかりでなく、指を挟みけがをする恐れがあります。



3. 通路カバーのラッチをはずし、手前に開きます。

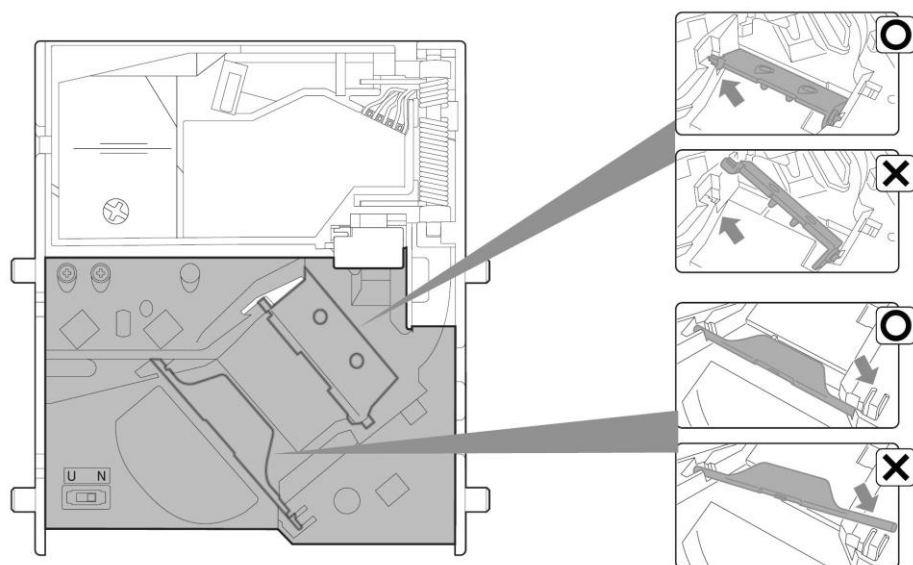


4. 通路カバーの硬貨通路部(グレー部分)を清掃します。この時異物や硬貨が詰まっていた場合は取り除いてください。



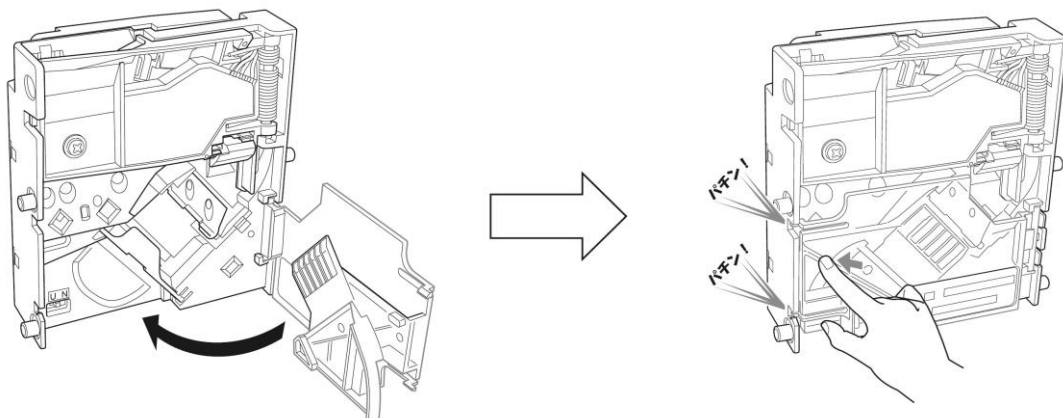
5. 硬貨通路部(グレー部分)を清掃します。この時異物や硬貨が詰まっていた場合は取り除いてください。

【注意】 清掃する時に各レバーの外れ、変形しないように、十分注意しながら清掃してください。
各レバーの外れや、変形があると、誤作動や故障の原因となります。



6. 通路カバーを“パチン”と音がするまで押して閉じます。

【注意】 通路カバーが正しく取り付けられていないと、誤動作や故障の原因となります。



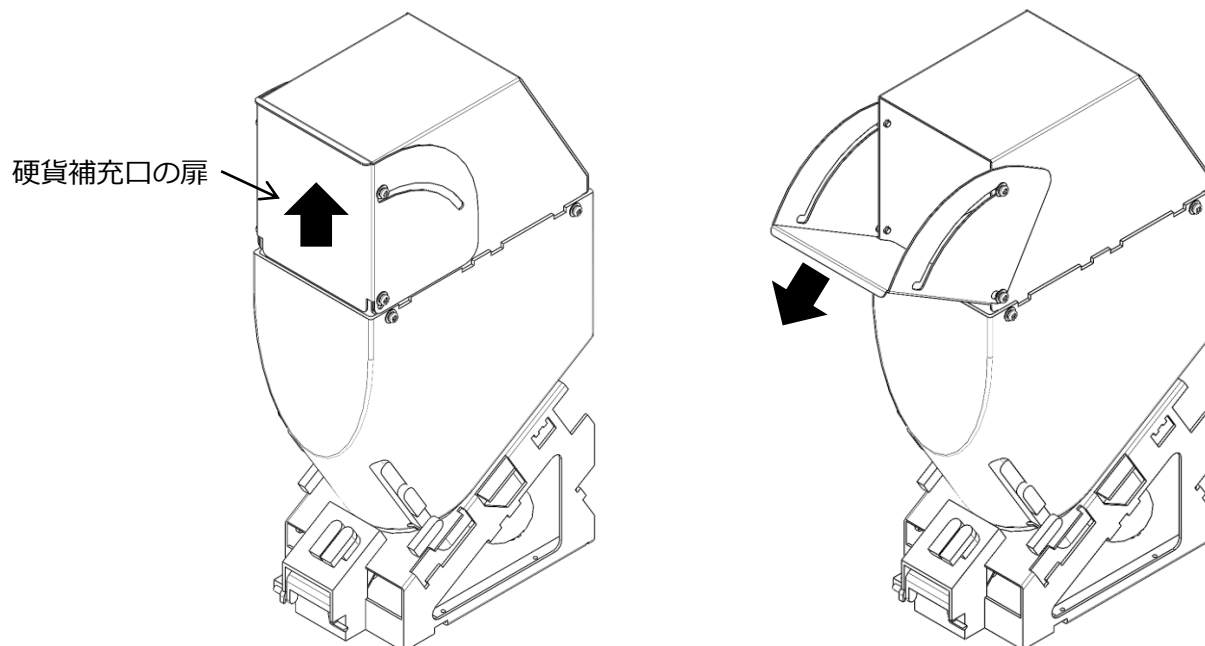
8-3 硬貨の補充

前面扉を開け、電源スイッチを OFF にしてください。

※本機は 100 円硬貨専用です。

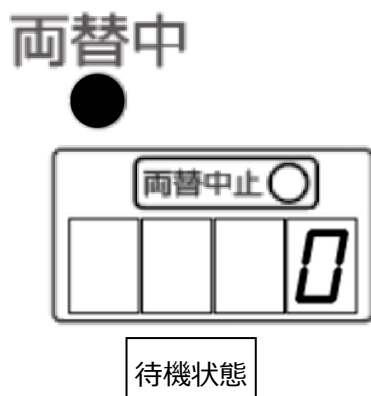
100 円硬貨以外の硬貨、変形硬貨および異物を入れないでください。

1. 硬貨補充口の扉を上を持ち上げ、前に引くと扉が開きますので、硬貨を入れてください。



2. 電源スイッチを ON にして、エラーが出ない事を確認してください。

・正常に補充できた場合



・正常に補充できていない場合



※目安として 200 枚以上の硬貨を入れてください。

※硬貨払出機内の硬貨が偏らないようにしてください。

3. 硬貨補充口を閉めると、扉は固定されます。

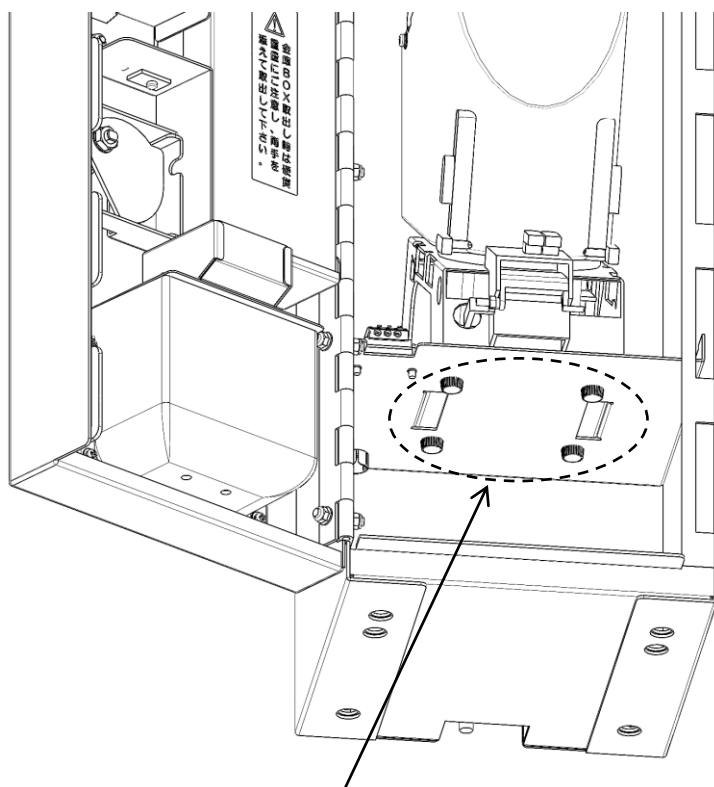
8-4 硬貨払出機の詰まり硬貨除去

硬貨払出機内のキャリングディスクに硬貨が詰まった場合は、以下の方法で詰まり硬貨を取り除きます。

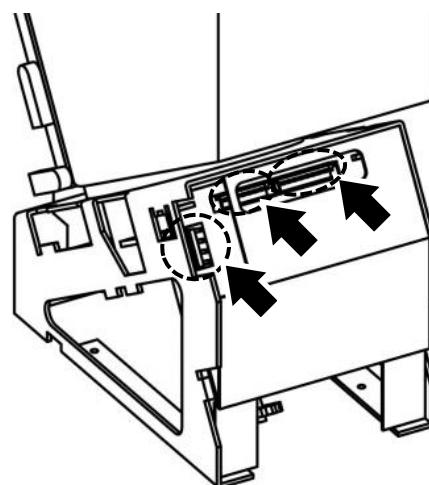
●モーターノブを使用する方法

1. 硬貨払出機底面の固定している、つまみネジ 4 ヶ所を外します。

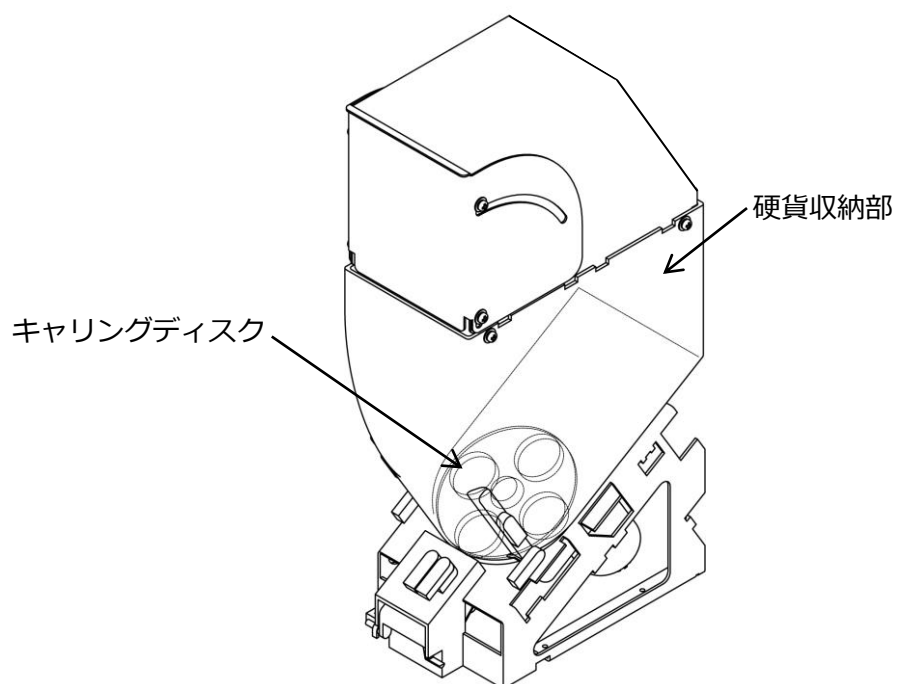
つまみネジを外すと、硬貨払出機を前に引き出せますので、後部に接続している線を外します。



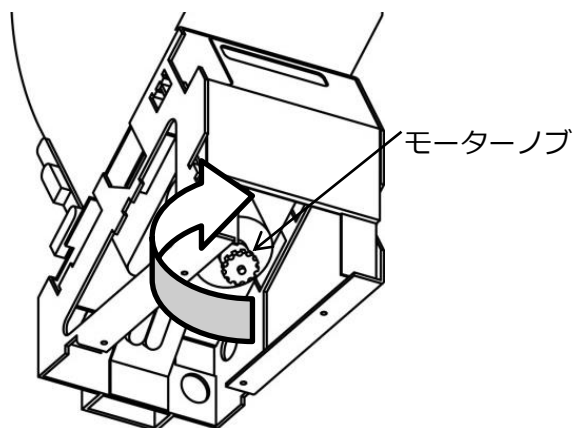
つまみネジ 4 ヶ所



2. 硬貨収納部内の硬貨を取り出します。硬貨を取り出した後に、詰まり硬貨がキャリングディスクの穴内にある事を確認してください。



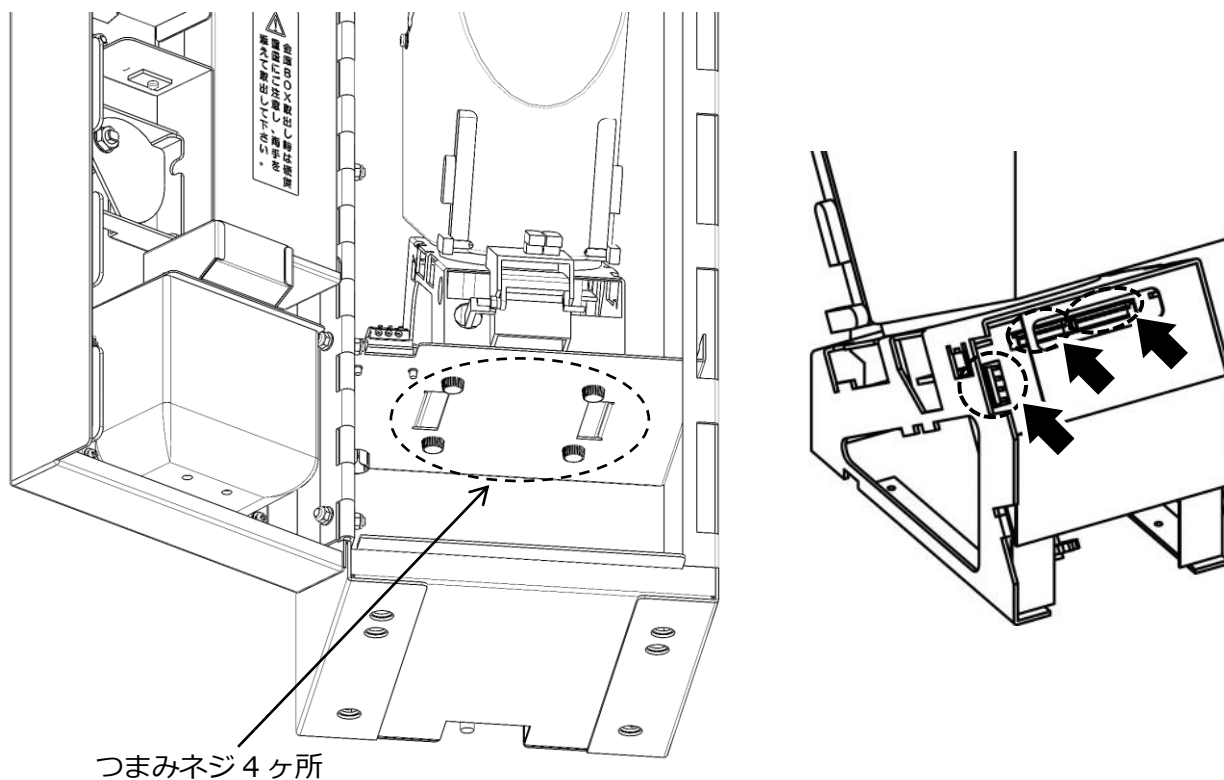
3. 硬貨払出機底側のモーターノブを時計回りに回し、詰まり硬貨を取り除いてください。



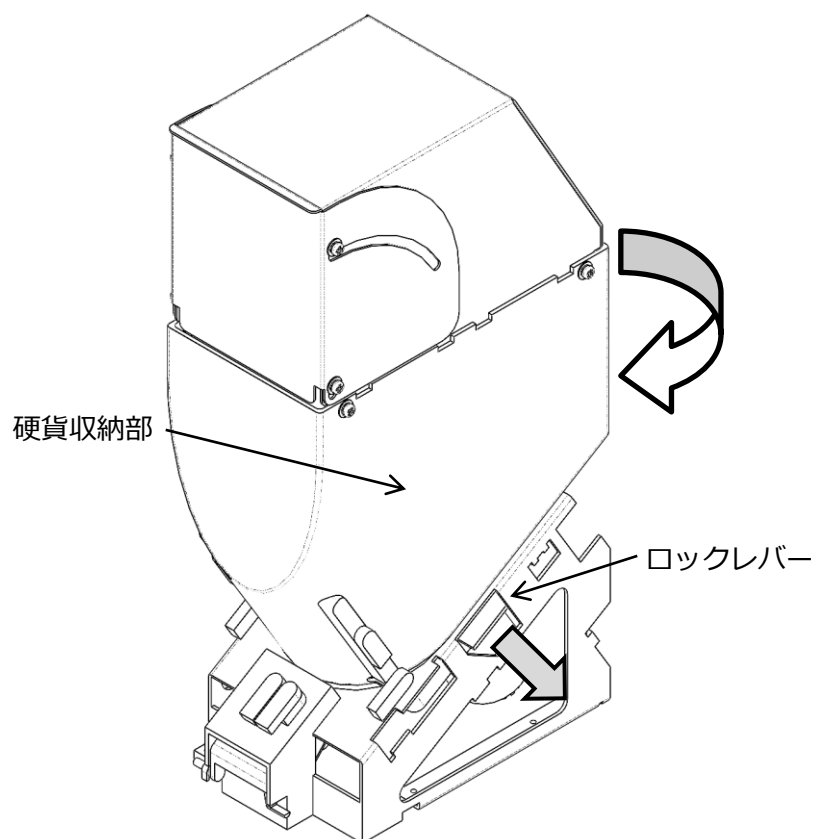
●硬貨収納部を取り外す方法

1. 硬貨払出機底面の固定している、つまみネジ 4 ヶ所を外します。

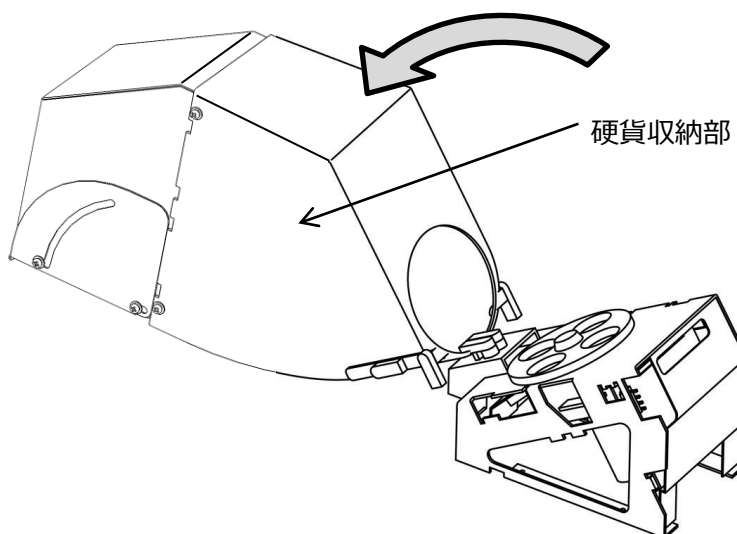
つまみネジを外すと、硬貨払出機を前に引き出せますので、後部に接続している線を外します。



2. 硬貨払出機側面にある緑色のロックレバーを下げながら、硬貨収納部を右方向に回します。



3. 硬貨払出機前方向に硬貨収納部を倒して、詰まり硬貨を取り除いてください。
各センサーの線を引っ張りすぎないように注意し、取り外しは行わないでください。

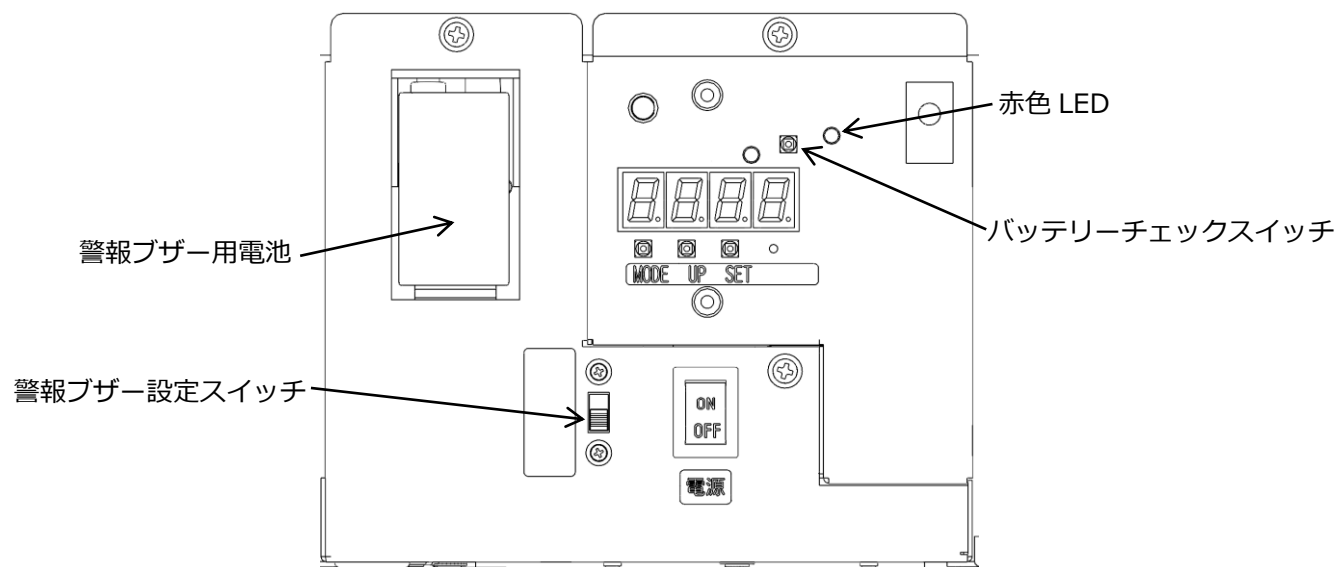


9 警報ブザー

9-1 警報ブザーの電池

●電池の取り付け

※電池の取り付けと交換の際は、安全のため警報ブザー設定スイッチを OFF にし、電源スイッチを OFF にしてください。



●電池残量の確認

電池交換の目安としてバッテリーチェックスイッチが搭載されています。スイッチを押して赤色 LED の発光が暗く感じたら電池を交換してください。

※警報ブザー用電池は、1年ごとに交換してください。

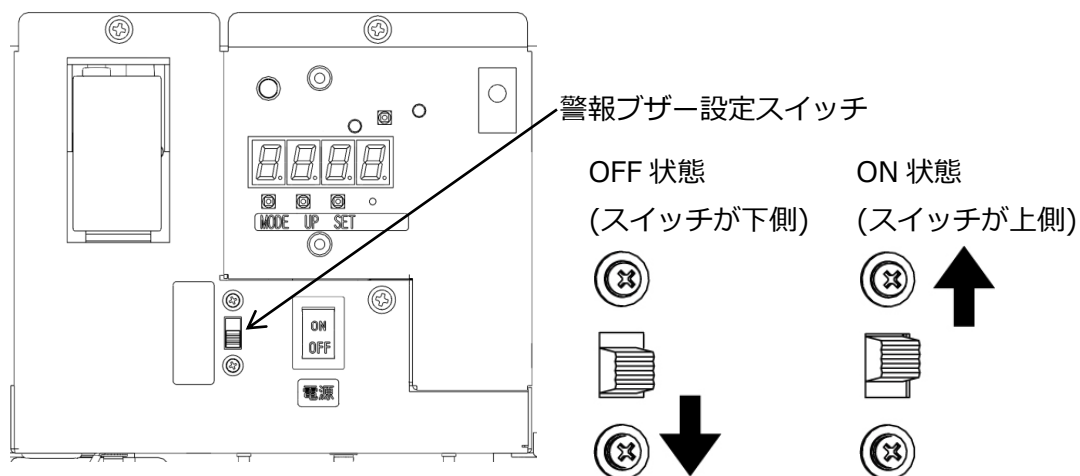
電池の品名：マンガン乾電池(積層形)

電池の型式：006P形

電池の電圧：9V形

9-2 警報ブザーの動作

1. 警報ブザー設定スイッチが ON の状態で動作します。警報ブザーを止める場合は警報ブザー設定スイッチを OFF にしてください。



2. 警報ブザーが鳴る要因としては以下の 3 つがあります。
 - ・電源プラグが引き抜かれた場合
 - ・停電が発生した場合
 - ・前面扉が不正に開いた場合
3. 警報ブザー設定スイッチを OFF にした場合、警報ブザーは停止します。停止中に警報ブザーが鳴る要因を解除してください。

警報ブザーが鳴る要因	解除方法
電源プラグが引き抜かれた場合	電源プラグをコンセントに差し込む。
停電が発生した場合	停電が復旧する。
前面扉が不正に開いた場合	警報ブザー設定スイッチを OFF にし、本機の状態を正常に戻してください。

10 エラー表示一覧

エラーコード	エラー名	エラー要因
E-10	硬貨満タン	500 円硬貨を回収してください。
E-11	硬貨選別機異常	硬貨選別機が通常動作を行えない状態です。 500 円硬貨通過部の詰まりを解消してください。
E-30	前面パネル開き	警報ブザー設定スイッチを OFF にし、本機の状態を正常に戻してください。
E-50	硬貨払出機異常	払い出し動作で 100 円硬貨が払い出されませんでした。 電源を OFF にし、硬貨払い出し部の詰まりを解消後、再度電源を ON にしてください。
E-51	硬貨切れ	硬貨払出機に硬貨を補充してください。
Cn-4	硬貨選別機コネクタ抜け	硬貨選別機のコネクタが抜けていないか確認してください。
Cn-6	硬貨払出機コネクタ抜け	硬貨払出機のコネクタが抜けていないか確認してください。
YYn9	システム異常	販売店まで連絡してください。

※硬貨払出機異常[E-50]は、エラー要因を取り除き、電源の再投入で復帰します。

※上記以外のエラーは、エラー要因を取り除くと自動的に復帰します。

※上記の方法を行っても復旧しない場合は、販売店まで連絡お願い致します。

11 製品仕様

項目	内容
対応金種	500 円硬貨 ※平成 12 年 8 月以降の発行硬貨に対応
硬貨収納枚数	100 円硬貨：1500 枚(硬貨払出機に収納) 500 円硬貨：200 枚(金庫に収納)※重なり方によって収納枚数が増減する事があります
表示	4 桁数値表示器:7 セグメント LED 両替中ランプ:青 LED 両替中止ランプ:赤 LED
カウンタ	・両替回数カウンタ、外部パルス入力払出カウンタ ※トータルカウンタ:リセットなし 4 桁 期間カウンタ:リセットあり 3 桁 ・両替枚数カウンタ ※トータルカウンタ:リセットなし 6 桁 期間カウンタ:リセットあり 4 桁
両替能力	100 円硬貨×5 枚
外部パルス	1 パルスにつき 100 円硬貨払い出し A 接点入力、または B 接点入力 入力幅:50～500ms
警報ブザー	コンセント引き抜き時、および前面扉こじ開け時
時計精度	月差 60 秒以内(常温時)
停電保証	停電後 1 週間(フル充電状態にて)
使用環境	屋内専用 温度 5～45℃ 湿度 30～90%(結露、結氷なき事)
設置方法	自立式(アンカーボルト固定)
外形寸法	本体 190mm(W)×640mm(H)×220mm(D)※突起部は含みません 架台 184.8mm(W)×660mm(H)×187.5mm(D) 台座 550mm(W)×400mm(D)
重量	本体 約 15.5kg 架台 約 6.5kg 台座 約 5.5kg
電源	AC100V 50/60Hz
電源変動許容範囲	AC100V±10V
消費電力	待機時 8W 動作時 25W
絶縁抵抗	DC500V、50MΩ以上
耐電圧	AC1000V/1 分間(充電部－非充電部)
静電気耐力	8KV 以上(IEC 61000-4-2 準拠)
耐ノイズ	モード ノーマルモード、コモンモード パルス幅 1 μSec パルス高 ±1200V 位相 0～360° 3 分間重畳し誤動作なき事

12 保証規定

当社製品をご注文いただく際、見積書、契約書、仕様書などに特記事項のない場合には、次の保証内容、免責事項、適合用途の条件等を適用いたします。下記内容をご確認いただき、ご承認のうえご注文をお願い致します。

1)保証内容

－保証期間

当社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年といたします。

－保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により当社製品に故障を生じた場合は、代替品の提供、または故障品の修理対応を、当社社内において無償で実施いたします。

ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- a)取扱説明書または仕様書などに記載されている以外の条件・環境・取り扱い・使用方法による場合
- b)当社製品以外の原因の場合
- c)当社以外による改造または修理による場合
- d)当社製品本来の使い方以外の使用による場合
- e)その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合

なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

2)責任の制限

当社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。

プログラミング可能な当社製品については当社以外の者が行ったプログラム、またはそれにより生じた結果について当社は責任を負いません。

3)サービスの範囲

当社製品の価格には、技術者派遣などのサービス費用は含まれておりません。

お客様のご要望がございましたら、当社営業担当者までご相談ください。

4)適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

日本国外での取引、および使用に関しては、当社営業担当者までご相談ください。

以上